

# 豊山町地域防災計画

## — 様式編 —

(令和 8 年 2 月修正)

豊山町防災会議



豊山町地域防災計画資料編 【様式編】 目次

様式第 1 応援職員動員要請書	1
様式第 2 職員動員状態通報	1
様式第 3 防災警報等の受領伝達簿	2
様式第 4 (その1) 被害状況調査用紙(被災者台帳)	3
様式第 4 (その2) 道路、橋梁その他公共施設の被害状況調査表	5
様式第 5 仮罹災証明書	6
様式第 6 罹災証明書	6
様式第 7 避難所収容台帳	7
様式第 8 避難所用物品受払簿	7
様式第 9 避難所設置及び収容状況	8
様式第 10 避難命令(勧告)記録簿	8
様式第 11 罹災者救出状況記録簿	9
様式第 12 罹災者救出用機械器具燃料受払簿	9
様式第 13 罹災者救出用機械器具修繕簿	10
様式第 14 炊出し給与簿	10
様式第 15 炊出しその他による食品給与物品受払簿	11
様式第 16 炊出し用物品借用簿	11
様式第 17 飲料水供給記録簿	12
様式第 18 給水用機械器具燃料及び浄水用薬品資材受払簿	12
様式第 19 給水用機械器具修繕簿	13
様式第 20 世帯構成員別被害状況	13
様式第 21 物資受払簿	14
様式第 22 物資給与及び受領簿	14
様式第 23 医療班診療記録	15
様式第 24 保健予防班医薬品衛生材料使用簿	15
様式第 25 医療班・保健予防班の編成及び活動記録	16
様式第 26 医薬品衛生材料受払簿	16
様式第 27 医薬品衛生材料受払簿	17
様式第 28 助産台帳	17
様式第 29 賃貸借契約書	18
様式第 30 (その1) 応急仮設住宅入居申請書	19
様式第 30 (その2) 決定通知書	20
様式第 31 豊山町応急仮設住宅入居契約書	21
様式第 32 応急仮設住宅入居者台帳	22
様式第 33 災害救助法による住宅応急修理申請書	23
様式第 34 決定通知書	24
様式第 35 住宅応急修理記録簿	25
様式第 36 障害物除去の状況記録簿	25
様式第 37 輸送記録簿	26
様式第 38 燃料及び消耗品受払簿(輸送関係)	26

様式第 39	修繕費支払簿	27
様式第 40	交通規制実施記録簿	27
様式第 41	学用品購入（配分）計画表	28
様式第 42	学用品給与簿	28
様式第 43（その 1）	生業資金貸与申請書	29
様式第 43（その 2）	決定通知書	30
様式第 43（その 3）	災害救助法による生業資金借用証書	31
様式第 44	生業資金貸付台帳	32
様式第 45	遺体搜索状況記録簿	32
様式第 46	遺体搜索用機械、器具、燃料受払簿	33
様式第 47	遺体搜索用機械、器具修繕簿	33
様式第 48	遺体処理台帳	34
様式第 49	埋火葬台帳	34
様式第 50	救助実施記録日計票	35
様式第 51	臨時雇上人夫勤務状況表	36
様式第 52	奉仕団等受入れ記録簿	37
様式第 53	車両、機械類借上記録簿	37
様式第 54	特別基準設定のための県連絡記録簿	38
様式第 55	災害概況速報	39
様式第 56	災害発生直後の状況	40
様式第 57	災害発生状況等（速報・確定報告）	41
様式第 58	人的被害	42
様式第 59	避難状況・救護所開設状況	43
様式第 60	公共施設被害	44
様式第 61	住家罹災状況調査表	45
様式第 62	被害状況調査表	46
様式第 63	緊急応急対策実施状況等の報告様式	47
様式第 64	避難・地震防災応急対策の実施状況報告	48
様式第 65	部隊等の派遣要請依頼書	49
様式第 66	災害派遣部隊撤収要請依頼書	50

# 様 式 編

## 様式第 1

### 応 援 職 員 動 員 要 請 書

年 月 日

総務部長あて

部 長

応 援 期 間	月 日～ 月 日 日間		
勤 務 従 事 場 所			
作 業 ( 事 務 ) 内 容	男 女 別	男 女	人 人
携 帯 品			
集 合 時 間 ・ 場 所	月 日 時		
そ の 他 参 考 事 項			

## 様式第 2

### 職 員 動 員 状 態 通 報

年 月 日 時現在

部 班長

区分	所 属 職 員 数	動 員 ( 就 任 ) 中 の 職 員 数	待 機 職 員 数
男			
女			
計			

様式第 3

本 部 長	副 本 部 長	総 務 部 長	総 務 課 長	担 当
防 災 警 報 等 の 受 領 伝 達 簿				
警報・注意報・対策通報 等の種類及び名称				
発表年月日	年 月 日 時 分 現在		伝達先	
発表機関	発信者	受信者		時刻 時 分
発信開始時刻	時 分	発信終了時刻	時 分	発信者
				受信者
				時刻 時 分
				発信者
				受信者
				時刻 時 分
				発信者
				受信者
				時刻 時 分
				発信者
				受信者



(裏)

罹災証明書 発行月日		仮罹災証明書		年 月 日		本罹災証明書		年 月 日 第 号	
災害救助法による救助の状況	1	避難所への収容		6	医療		11	学用品の給与	
	2	応急仮設住宅の供与		7	助産		12	埋火葬	
	3	炊出し、その他による食品の給与		8	救出		13	遺体の搜索	
	4	飲料水の供給		9	住宅の応急修理		14	遺体の処理	
	5	被服、寝具、その他生活必需品の給与		10	生業資金の貸与		15	障害物の除去	
特記事項									



様式第 5

<p style="font-size: 1.2em; margin: 0;">仮 罹 災 証 明 書</p> <p style="margin: 10px 0 10px 40px;">住 所</p> <p style="margin: 10px 0 10px 40px;">氏 名</p> <p style="margin: 20px 0 10px 40px;">上記の者は 月 日 本町において発生した による災害の被災者であることを証明する。</p> <p style="margin: 10px 0 10px 40px;">年 月 日</p> <p style="margin: 10px 0 10px 40px;">豊 山 町 長</p> <p style="margin-top: 20px;">以下余白</p>	
--	--

様式第 6

<p style="margin: 0;">第 号</p> <p style="margin: 0;">罹 災 証 明 書</p>							
世帯主住所							
世帯主氏名							
世帯構成員	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 50%; height: 15px;"></td><td style="width: 50%;"></td></tr> <tr><td style="height: 15px;"></td><td></td></tr> <tr><td style="height: 15px;"></td><td></td></tr> </table>						
罹災原因							
被災住家※の所在地							
住家※の被害の程度							
浸水区分							
<p style="font-size: 0.8em; margin: 0;">※住家とは、現実に居住（世帯が生活の本拠として日常的に使用していることをいう。）のために使用している建物のこと。（被災者生活再建支援金や災害救助法による住宅の応急修理等の対象となる住家）</p>							
住家以外の被害							
<p style="text-align: center; margin: 0;">上記のとおり、相違ないことを証明します。</p> <p style="text-align: center; margin: 0;">年 月 日</p> <p style="text-align: right; margin: 0;">豊 山 町 長</p>							

## 様式第7

## 避難所収容台帳

豊山町

避難所

責任者 認 印	月 日	収容人員	物 品 使 用 状 況		記 事	備 考
			品 名	数 量		

- (注) 1 「収容人員」欄は、当日の最高収容人員数を記入し、収容人員数の増減経過は「記事」欄に記入しておくこと。
- 2 物品の使用状況は、開設期間中に使用した品目別、使用数量を記入すること。
- 3 他町村の住民を収容したときは、その住所、氏名及び収容期間を「備考」欄に記入すること。

## 様式第8

## 避難所用物品受払簿

品名	年月日	単 位					
		呼称	摘 要	受	払	残	備 考

豊山町

- (注) 1 「摘要」欄に購入又は受入先及び払出し先を記入すること。
- 2 「備考」欄に購入金額を記入しておくこと。
- 3 最終行欄に受、払、残の計及びそれぞれの金額を明らかにしておくこと。



## 様式第 11

## 罹 災 者 救 出 状 況 記 録 簿

豊 山 町

年月日	救出地区	救出人員	救 出 用 機 械 器 具			金 額	備考
			名 称	数 量	所有者（管理者）氏名		
						円	

(注) 1 救出用機械器具は、借上費の有無償の別を問わず記入するものとし、有償による場合のみ、その借ギ費を「金額」欄に記入すること。

## 様式第 12

## 罹 災 者 救 出 用 機 械 器 具 燃 料 受 払 簿

豊 山 町

品名	単位 名称					
年 月 日	摘 要	受	払	残	備 考	
計						

- (注) 1 「摘要」欄に購入先又は受入先及び払出し先を記入すること。  
 2 「備考」欄に購入単価及び購入金額を記入しておくこと。  
 3 最終行欄に受、払、残の計及びそれぞれの金額を明らかにしておくこと。

## 様式第 13

## 罹 災 者 救 出 用 機 械 器 具 修 繕 簿

豊 山 町

機 械 器 具 の 名 称	所 有 者 (管 理 者) 氏 名	故 障 年 月 日	故 障 の 概 要	修 繕 年 月 日	修 繕 費	備 考
					円	

(注)「故障の概要」の欄は、故障の原因及び主な故障箇所を記入すること。

## 様式第 14

## 炊 出 し 給 与 簿

豊 山 町

炊 出 場

責 任 者

印

給 食 年 月 日		給 食 数	実 施 場 所	給 食 内 容	備 考
年 月 日	区 分				
	朝				
	昼				
	夕				
	朝				
	昼				
	夕				
	朝				
	昼				
	夕				
計	朝				
	昼				
	夕				

(注) 1 炊出しを実施した直接の責任者ごとに作成すること。

2 「実施場所」の欄は、学校等実際に炊出しその他による食品の給与を実施した場所を記入すること。

3 「給食内容」の欄は、献立を記入すること。

## 様式第 15

## 炊出しその他による食品給与物品受払簿

品名	単位 呼称						豊山町
年月日	摘要	受	払	残	備考		
計							

- (注) 1 「摘要」欄に購入又は受入先及び払出し先を記入すること。  
 2 「備考」欄に購入単価及び購入金額を記入しておくこと。  
 3 最終行欄に受、払、残の計及びそれぞれの金額を明らかにしておくこと。

## 様式第 16

## 炊出し用物品借用簿

						豊山町
品名	数量	期間	金額 円	所有者 (管理者) 氏名	使用避難場所 の名称	備考

- (注)「機関」欄は、「月日から月日まで日間」と記入すること。

## 様式第 17

## 飲料水供給記録簿

豊山町

供給 年月日	供給地区	対象人員	給水用機械器具			金額	備考
			名称	数量	所有者(管理者)氏名		
						円	

- (注) 1 「対象人員」欄の人員数は、概数で記入して差し支えないこと。  
 2 給水用機械器具は、借上費の有無償の別を問わず記入するものとし、有償による場合のみ「金額」欄に借上額を記入すること。

## 様式第 18

## 給水用機械器具燃料及び浄水用薬品資材受払簿

豊山町

品名	年月日	単位					
		呼称	摘要	受	払	残	備考
計							

- (注) 1 「摘要」欄に購入先又は受入先及び払出し先を記入すること。  
 2 「備考」欄に購入単価及び金額を記入しておくこと。  
 3 最終行欄に受、払、残の計及びそれぞれの金額を明らかにしておくこと。

様式第 19

給 水 用 機 械 器 具 修 繕 簿

豊 山 町

給水用機械器具の名称	所有者(管理者)氏名	故障年月日	故障の概要	修繕年月日	修繕費 円	備考

(注)「故障の概要」には、故障の原因及び主な故障箇所を記入すること。

様式第 20

世 帯 構 成 員 別 被 害 状 況

豊 山 町

被害別	世帯構成員別										計	小学生	中学生
	1人世帯	2人世帯	3人世帯	4人世帯	5人世帯	6人世帯	7人世帯	8人世帯	9人世帯	10人以上世帯			
全壊(焼)													
流失													
半壊(焼)													
床上浸水													

様式第 21

物 資 受 払 簿

品名	単位 呼称					豊山町
年 月 日	摘 要	受	払	残	備 考	
	計	県調達分 町調達分				

- (注) 1 「摘要」欄に購入先又は受入先及び払出し先を記入すること。  
 2 市町村の場合においては、最終行欄に都道府県よりの受入分及び市町村調達分別に受、払、残の計及びそれぞれの金額を明らかにしておくこと。

様式第 22

物 資 給 与 及 び 受 領 簿

豊山町

住居被害程度区分		給与の基礎となった世帯数	
----------	--	--------------	--

災害救助用物資として、下記内訳のとおり受領しました。

年 月 日

住 所

世帯主

印

給与年月日	品 名	数 量	備 考	給与年月日	品 名	数 量	備 考

(注) 被災者の受領年月日は、その世帯に対し最後に給与された物資の受領年月日とすること。

## 様式第 23

## 医療班診療記録

医療班

班長 医師

印

年月日	地区名	患者氏名	年齢	病名	措置概要	備考

## 様式第 24

## 保健予防班医薬品衛生材料使用簿

保健予防班

班長

印

医薬品衛生材料品名	単位呼称	単価	摘要	受	払	残	備考

(注) 1 本簿は、救護業務従事期間中における品目ごとの使用状況を明らかにするものであること。

2 「摘要」欄に受入先を記入すること。

3 「備考」欄に払高数量（使用数量）に対する金額を記入しておくこと。

## 様式第 25

## 医療班・保健予防班の編成及び活動記録

豊山町

期 間	予防班名	診療患者数	遺体検案数	班の編成	班長職氏名	備 考

- (注) 1 「診療患者数」欄は、延人員数を記入すること。  
 2 「班の編成」欄は、職種ごとの人員数を記入すること。

## 様式第 26

## 医薬品衛生材料受払簿

豊山町

品名	単位 呼称					備 考
年 月 日	摘 要	受	払	残	備 考	
計						

- (注) 1 「摘要」欄に購入先又は受入先及び払出し先を記入すること。  
 2 「備考」欄に購入単価及び購入金額を記入しておくこと。  
 3 最終行欄に受、払、残の計及びそれぞれの金額を明らかにしておくこと。

様式第 27

病 院 ・ 診 療 所 医 療 実 施 状 況

豊 山 町

所 在 地	診 療 機 関 名	診 療 期 間	診 療 人 員		診 療 報 酬 点 数	金 額	備 考
			入 院	通 院			
						円	

(注)「診療人員」欄は、延人員数を記入すること。

様式第 28

助 産 台 帳

豊 山 町

分 娩 者			分娩の日時場所	助産機関名	期 間	金 額	備 考
住 所	氏 名	年 令					
						円	





様式第 30（その 2）

決 定 通 知 書

住 所

氏 名

年 月 日付をもって申請のあった応急仮設住宅入居については、次の通り決定したので通知します。

年 月 日

豊山町長

記

1 申請については許可（却下）します。

却下の理由

2 豊山町長との間に応急仮設住宅入居契約を直ちに行ってください。

（本状及び印鑑持参のうえ役場においてください。）

条件

1 応急仮設住宅入居の期間は入居の日から2年間以内であること。

従ってその間に他に住居を移すよう努力すること。

2 この住宅は他の者に絶対貸さないこと。

3 この住宅を返還するときは入居のときと同じ状態にしておくこと。

様式第 31

豊山町 応急仮設住宅入居契約書

応急仮設住宅の入居につき貸渡人豊山町長 を甲とし、借受人 を乙として甲乙当事者間に次の契約を締結する。

第1条 甲は、乙が住宅に使用する目的をもって次に記載した建物を第2条以下の条件を附して乙に貸渡し、乙はこれを借受けるものとする。

所 在

応急仮設住宅 第 号

木造トタン葺平家建 建築面積 平方メートル

第2条 貸付期間は、 年 月 日から 年 月 日までとする。ただし、期間満了したときは国の指示に基づくものとする。

第3条 貸付料は、第2条の期間内は無償貸付とする。

第4条 住宅の維持管理についてはすべて乙の負担とする。

第5条 乙は次の行為をしてはならない。

- 1 住宅を他人に貸与し、又はその使用权を譲渡すること。ただし、相続により継承する場合はこの限りではない。
- 2 住宅をき損又は汚損するような業務を営むこと。
- 3 甲の承認を受けないで乙以外の者を同居させること。
- 4 甲の承認を受けないで建築物の模様替えをすること。

第6条 乙が住宅の使用を廃止しようとするときは5日前までにその期間及び事由を具し甲に届け出なければならない。

- 1 前項の場合において滅失又は毀損したものがあるときには乙は退去前にこれを原形に復し又はその費用を弁償するものとする。

以上のとおり契約し本証書2通を作成し、各自1通を保管するものとする。

年 月 日

甲 貸渡人 豊山町長 印

乙 借受人 印

保証人 印

## 様式第 32

## 応急仮設住宅入居者台帳

豊山町

応急仮設 住宅番号	住 所	世帯主氏名	家族数	入居年月日	敷地区分	摘 要

- (注) 1 本台帳は、市区町村別とすること。
- 2 「応急仮設住宅番号」欄は、応急仮設住宅に付した番号とする。なお、参考として設置箇所を明らかにした簡単な図面を市町村別に作成し、添付しておくこと。
- 3 「住所」欄は、被災前の住所を記入すること。
- 4 「家族数」欄は、入居時における世帯主を含めての人員数を記入すること。
- 5 「敷地区分」欄は、公私有別とし、有無償別をも明らかにしておくこと。
- 6 「摘要」欄には、入居後における経過を明らかにしておくこと、例えば「〇〇・〇・〇〇公営団地に入る現在空家」又は「〇〇・〇・〇増築許可」等



様式第 34

決 定 通 知 書

住 所

氏 名

年 月 日付をもって申請のあった家屋の応急処理申請については、次のとおり決定したので通知します。

年 月 日

豊山町長

記

1 申請については許可（却下）します。

却下の理由

2 工事者には次の条件で工事を行わせてください。

(1) 月 日までに工事完了のこと。

(2) 工事が完了したときは別添請求書に必要事項を記入、押印のうえ町役場に提出し、検査を受けること。

(3) 工事費は申請書に添付された見積書の額以内のこと。

## 様式第 35

## 住宅応急修理記録簿

豊山町

住 所	世帯主 氏 名	職 業	家族数	修理箇所 概 要	修理着工 年 月 日	修理完成 年 月 日	修理費	備考
							円	

## 様式第 36

## 障害物除去の状況記録簿

豊山町

住家被害 程度区分	住 所	氏 名	職 業	家族数	除去を要すべき 状態の概要	除去に要 した期間	金 額	備考
							円	

様式第 37

輸 送 記 録 簿

豊 山 町

年月日	目的	輸 送 区 間		使用車両船舶等		輸 送 担 当 者	金 額	備 考
		区 間	距 離	種 類	台 帳			
							円	

- (注) 1 必要に応じ都道府県又は市町村の車両等による場合とその他の場合に区分し別頁として差し支えないこと。
- 2 「目的」欄は主たる目的(又は救助の種類名)を記入すること。
- 3 都道府県又は市町村の車両等による場合、「輸送担当者」欄に車両番号を記入すること。
- 4 借上車両等による場合は有無償の別を問わず記入すること。  
「金額」欄は、輸送費又は車両等の借上費を記入すること。

様式第 38

燃 料 及 び 消 耗 品 受 払 簿 ( 輸 送 関 係 )

豊 山 町

品名	単位 呼称					
年 月 日	摘 要		受	払	残	備 考
計						

- (注) 1 必要に応じ都道府県又は市町村有の車両等に対する分とその他の車両等に対する分と別冊又は別頁として差し支えないこと。
- 2 「摘要」欄に購入先又は受入先及び払出先を記入すること。
- 3 「備考」欄に購入単価及び購入金額を記入しておくこと。
- 4 最終行欄に受、払、残の計及びそれぞれの金額を明らかにしておくこと。



様式第 41

学用品購入（配分）計画表

豊山町

品名	単価	小学生			中学生			合計		備考
		全壊流失分		半壊床上浸水分	全壊流失分		半壊床上浸水分	数量	金額	
		児童数	数量	金額	生徒数	数量	金額			
	円			円			円			円
計										

- (注) 1 本表は、家用品のうち、文房具及び通学用品のみとし、教科書（教材を含む。）については別途適宜作成するものであること。  
 2 都道府県調達分があるときは、その旨を各品目ごとの「備考」欄に明らかにしておくこと。

様式第 42

学用品給与簿

豊山町

学生（ 学校）

住家の被害区分	学年	児童(生徒)氏名	親権者住所氏名	給与品内訳					給与年月日	備考

- (注) 1 本簿は小、中学生別とすること。なお、学校ごとに別に作成しても差し支えない。  
 2 親権者からは別途受領書を徴しておくこと。



様式第 43（その 2）

決 定 通 知 書

住 所

氏 名

年 月 日付をもって申請のあった生業資金の貸与については、次のとおり決定したので通知します。

年 月 日

豊山町長

記

1 申請については許可（却下）します。

却下の理由

2 連帯保証人 1 名を設定のうえ、別紙借用証書に必要事項を記入押印して役場に持参ください。なお、本状及び印鑑もご持参ください。

様式第 43 (その 3)

災害救助法による  
生業資金借用証書

金						円
---	--	--	--	--	--	---

ただし、として

貸付の条件

1 償還の方法

年 月 日から 年 月 日まで

月賦による 回償還

2 利子 無利子

上記のとおり借用いたしました。

については上の条件を固く守り、町の指示に従って相違なく返還することを誓います。

年 月 日

住所  
借受人 氏名 印

上記について、借受人と連帯して返還することを誓います。

住所  
連帯保証人 氏名 印

豊山町長様

## 様式第 44

## 生 業 資 金 貸 付 台 帳

豊 山 町

貸付を受けた者				保 証 人		事業計画概要	貸付金額	貸付期間	備考
住所	氏名	年令	職業	住所	氏名				
							円		

- (注) 1 貸付年月日と借用証書の借用年月日は符合するものであること。  
 2 「貸付期間」欄は、「 年 月 日まで 年 月間」と記入すること。  
 3 「備考」欄には、償還状況等のてん末を明らかにしておくこと。

## 様式第 45

## 遺 体 捜 索 状 況 記 録 簿

豊 山 町

年月日	搜索地区	搜索遺体	捜 索 用 機 械 器 具			金 額	備考
			名称	数量	所有者(管理者)氏名		
						円	

- (注) 1 捜索用機械器具は、借上費の有無償の別を問わず記入するものとし、有償による場合のみ、その借上費を「金額」欄に記入すること。

## 様式第 46

## 遺体捜索用機械、器具、燃料受払簿

品名	単位 呼称						豊山町
年月日	摘要	受	払	残	備考		
計							

- (注) 1 「摘要」欄に購入先又は受入先及び払出し先を記入すること。  
 2 「備考」欄に購入単価及び購入金額を記入しておくこと。  
 3 最終行欄に受、払、残の計及びそれぞれの金額を明らかにしておくこと。

## 様式第 47

## 遺体捜索用機械、器具修繕簿

豊山町						
機械器具の名称	所有者 (管理者)の氏名	故障 年月日	故障の概要	修繕 年月日	修繕費 円	備考

- (注)「故障の概要」欄は、故障の原因及び主な故障箇所を記入すること。

## 様式第 48

## 遺 体 処 理 台 帳

豊 山 町

写真 □ □ □ □	死亡 年月 日	死亡 原因	遺体発 見の日 時及び 場所	死 亡 者		遺 族		洗 浄 の 処 置 費			遺体一時 保存の場 所及び保 存の期間	備考
				住所 氏名	年 令	住所 氏名	死亡者 との関 係	品 名	数 量	金 額		
										円		

## 様式第 49

## 埋 火 葬 台 帳

豊 山 町

死 亡 年 月 日	死 亡 原 因	埋 火 葬 年 月 日	死 亡 者		埋 火 葬 を 行 っ た 者		埋 火 葬 費				備考	
			住所 氏名	年 令	死亡者 との関係	住所 氏名	棺 附属品 を含む	埋葬 又は 火葬料	骨 箱	計		

- (注) 1 埋火葬を行った者が町長であるときは、遺族の氏名を「備考」欄に記入しておくこと。
- 2 町長等が棺、骨箱等を現物で給与したときは、その旨「備考」欄に明らかにしておくこと。
- 3 埋火葬を行った者に埋火葬費を支給したときは、その旨及び金額を「備考」欄に記入しておくこと。

様式第 50

<table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright; text-align: center;">救助の種類</td> <td style="text-align: center;">避</td> <td style="text-align: center;">仮住</td> <td style="text-align: center;">炊</td> <td style="text-align: center;">水</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">被</td> <td style="text-align: center;">医</td> <td style="text-align: center;">救出</td> <td style="text-align: center;">修理</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">資</td> <td style="text-align: center;">学</td> <td style="text-align: center;">死捜</td> <td style="text-align: center;">死処</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">障</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> <p><b>救助実施記録日計票</b></p> <p>豊山町</p> <p>責任者 <span style="float: right;">印</span></p> <p>部落責任者 <span style="float: right;">印</span></p> </div>					救助の種類	避	仮住	炊	水	被	医	救出	修理	資	学	死捜	死処	障			
救助の種類	避	仮住	炊	水																	
	被	医	救出	修理																	
	資	学	死捜	死処																	
	障																				
No. _____ ( 月 日 時 分)																					
員数 (世帯)																					
品目 (数量) (金額)																					
受入先																					
払出先																					
場 所																					
方 法																					
記 事																					

様式第 51

臨時雇上人夫勤務状況表

豊山町

住所	氏名	年令	単価	月 分						基本賃金		割増賃金		計	受領印	備考
				日	日	日	日	日	日	日数	金額	時間	金額			
				日	日	日	日	日	日							
			円								円		円	円		

上記のとおり勤務したことを証明する。

年 月 日

部 長

印

- (注) 1 救助種目ごとに別冊又は別頁とすること。  
 2 時間外勤務に従事させた場合はその時間数を「日別」欄に記入しておくこと。  
 3 必要に応じ「賃金受領」欄を設けて差し支えないこと。  
 4 適当な箇所に、勤務証明の奥書をしておくこと。

様式第 52

奉仕団等受入れ記録簿

月日	団 体 名	代 表 者 名	人 員	依 頼 し た 業 務	期 間

様式第 53

車両、機械類借上記録簿

摘 要	台 数	期 間	金 額	所 有 者 氏 名	用 途 そ の 他
			円		



様式第 55

(市町村・愛知県用)

〔災害概況速報〕

消防庁受信者氏名 \_\_\_\_\_

災害名 \_\_\_\_\_ (第 \_\_\_\_\_ 報)

報告日時	年 月 日 時 分
都道府県	
市 町 村 (消防本部名)	
報告者名	

災害の概況	発生場所					発生日時	年 月 日 時 分			
被害の状況	死傷者	死者	人	不明	人	住 家	全壊	棟	一部破損	棟
		負傷者	人	計	人		半壊	棟	床上浸水	棟
応急対策の状況	災害対策本部等の設置状況		(都道府県)				(市町村)			

(注) 第一報については、原則として、覚知後 30 分以内で可能な限り早く、分かる範囲で記載して報告すること。(確認がとれていない事項については、確認がとれてない旨「未確認等」を記入して報告すれば足りること。)

様式第 56

(市町村用)

災 害 発 生 直 後 の 状 況

原 因				発 生 日 時			
発 生 場 所		市・郡		区・町・村			
受 発 信 時 刻		月 日 時 分					
発 信 機 関				発 信 者			
受 信 機 関				受 信 者			
区 分		被 害		区 分		被 害	
						被害程度及び応急対策状況(経過)	
人 的 被 害	死 者	人		そ の 他	鉄 道 不 通	か 所	
	行 方 不 明 者	人			水 道	か 所	
	負 傷 者	人			電 話	回 線	
	重 傷 者				電 気	戸	
	軽 傷 者	人			ガ ス	戸	
住 家 被 害	全 壊	棟		災 害 対 策 本 部 設 置 状 況	設 置		
		世帯			廃 止		
	半 壊	棟		避 難 の 勧 告 指 示 等 の 状 況	地 区		
		世帯			人		
	一 部 損 壊	棟		避 難 ケ 所 避 難 人 数	所		
		世帯			人		
	床 上 浸 水	棟		要 請 事 項			
		世帯					
		人					
	床 下 浸 水	棟					
世帯							
人							
そ の 他	道 路	損 壊	か 所				
		冠 水	か 所				
		(通 行 不 能)	か 所				
	橋 梁	か 所					
	河 川	破 堤	か 所				
		越 水	か 所				
		そ の 他 注 面 崩 壊 等	か 所				
	砂 防	か 所					
	崖 く ず れ	か 所					
	地 す べ り	か 所					
土 石 流	か 所						

様式第 57

(市町村用)

災害発生状況等（速報・確定報告）

月 日

原	因		発	生	日	時											
発	信	場	所	市・郡		区・町・村											
発	信	機	関	発		信											
受	信	機	関	受		信											
区		分		被	害	区											
区		分		被	害	区											
区		分		被	害	区											
人	的	被	害	死	者	1	人										
				行	方	不	明	2	人								
				負	重	傷	者	3	人								
				負	軽	傷	者	4	人								
住	家	被	害	全	壊	5	棟										
						6	世帯										
						7	人										
				半	壊	8	棟										
						9	世帯										
						10	人										
				一	部	損	壊	11	棟								
						12	世帯										
						13	人										
				床	上	浸	水	14	棟								
						15	世帯										
						16	人										
				床	下	浸	水	17	棟								
						18	世帯										
						19	人										
				非	住	家	公	共	建	物	20	棟					
							そ	の	他	21	棟						
				そ	の	他	田	流	失	・	埋	没	22	ha			
								冠	水	23	ha						
畑	流	失	・				埋	没	24	ha							
	冠	水	25				ha										
文	教	施	設				26	か所									
病	院	27	か所														
道	路	損	壊				28	か所									
		冠	水				29	か所									
		(通	行				不	能)	30	か所							
橋		梁	31				か所	そ		水	産	被	害	61	千円		
河	川	破	堤	32	か所	の	商	工	被	害	62	千円					
		越	水	33	か所		そ	の	他	63	千円						
		その他(法面崩壊等)		34	か所		被		害	総	額	64	千円				
		港	湾	・	漁		港	35	か所	災		害	対	策	本	部	
砂	防	36	か所	設		置	状	況	66	廃止							
清	掃	施	設	37	か所	避		難	の	勸	告	・					
崖	く	ず	れ	38	か所	指		示	等	の	状	況	68	人			
地	す	べ	り	39	か所	消		防	職	員	出	動	延	人	数	69	人
土	石	流	40	か所	消		防	団	員	出	動	延	人	数	70	人	
鉄	道	不	通	41	か所	避		難	ヶ	所	71	所					
被	害	船	舶	42	隻	避		難	人	数	72	人					
						避		難	世	帯	数	73					
						避		難	世	帯	数	74					
被害程度及び応急対策状況(経過)																	
電		話		44	回線												
電		気		45	戸												
ガ		ス		46	戸												
ブ		ロ		ック	塀							等	47	か所			
罹		災		世	帯	数	48	世帯									
罹		災		者	数	49	人										
建		物		50	件	要											
火		災		危	険	物	51	件	請								
そ		の		他	52	件	事										
公		立		文	教	施	設	53	千円	項							
農		林		水	産	業	施	設	54	千円							
公		共		土	木	施	設	55	千円								
そ		の		他	の	公	共	施	設	56	千円						
小		計		57	千円												
農		業		被	害	58	千円										
林		業		被	害	59	千円										
畜		産		披	害	60	千円										

(注) 速報の場合は 53 から 64 までの項目については報告する必要はない。

様式第 58

(市町村用)

人的被害 (第 報)

報告の時点	日 時 分現在	受信時刻	時 分
発信機関		受信機関	
発信者名		受信者名	
内 容			
発 生	日 時	日 時 分	
	場 所		
	原 因		
人 的 被 害 の 状 況	被害程度	1 死 亡	2 行方不明
		3 重 傷	4 軽 傷
	氏 名 等	(氏名 ) (生年月日 ) (性別 )	
	住 所		
	収 容 先		
その他参考事項 (応急処置、情報源、確認・未確認の別、世帯主及び続柄等)			

様式第 59

(市町村用)

避難状況・救護所開設状況 (第 報)

報告の時点	日 時 分現在		受信時刻	時 分			
発信機関			受信機関				
発信者名			受信者名				
内 容							
避難状況	避難先	地区名	避難の勧告、指示の種別及び日時	世帯数	人数	屋内 屋外の別	今後の見通し
			(勧告、指示、自主) 日 時 分	世帯	人	屋内 屋外	
			(勧告、指示、自主) 日 時 分	世帯	人	屋内 屋外	
			(勧告、指示、自主) 日 時 分	世帯	人	屋内 屋外	
			(勧告、指示、自主) 日 時 分	世帯	人	屋内 屋外	
			(勧告、指示、自主) 日 時 分	世帯	人	屋内 屋外	
			(勧告、指示、自主) 日 時 分	世帯	人	屋内 屋外	
救護所開設状況	救護所名		設置場所	収容人数		実施機関	
				重傷	軽傷		

様式第 60

(市町村・愛知県用)

公 共 施 設 被 害 (第 報)

報告の時点	日 時 分現在	受信時刻	時 分
発信機関		受信機関	
発信者名		受信者名	
内 容			
被害区分	ア. 河川                      イ. 海岸                      ウ. 貯水池・ため池等                      エ. 砂防 才. 港湾・漁港                      力. 道路                      キ. 鉄道                      ク. 電信・電話 ケ. 電力                      コ. ガス                      サ. 水道                      シ. その他 (                      )		
発 生	日 時	日 時 分	
	場 所		
生 原 因			
状 況	被害区域 区 間		
	管 理 者	(電話                      )	
	被害程度 (概要)		
	応急対策 の 状 況		
	復旧見込		
その他の 参考事項			

様式第 61

住家罹災状況調査表

年 月 日

調査番号		区名			住所		氏名			
世帯構成人員	氏名	続柄	生年月日	年令	性別	職業	学校名	学年	備考	
計人員	男	名	女	名	計	名	備考			
	住家罹災の状況						非住家罹災の概況			
罹災状況	全壊(焼)流出	%	自敷地				全壊(焼)流出	%		
	半壊(焼)	%	借敷地				半壊(焼)	%		
	床上浸水	%	自家				床上浸水	%		
	床下浸水	%	借家、間借				床下浸水	%		
	罹災建物平面図						罹災状況説明			
生活程度	上	中	下	生保	災害救助協力班					
					(総代)	氏名		印		
				調査担当者				職氏名		印



## 様式第 63

## 緊急応急対策実施状況等の報告様式

送 信 者		受 信 者		送 受 信 時 刻			
機 関 名	氏 名	機 関 名	氏 名	月	日	時	分
				月	日	時	分
				月	日	時	分

緊急応急対策等	実 施 状 況 等		
① 東海地震予知情報の伝達	1 完 了	2 半数以上	3 半数未満
② 地域住民の避難状況等	1 必要なし	2 必要あり	〔ア 完了 イ 実施中 ウ 未実施〕
③ 消防・浸水対策活動	1 必要なし	2 必要あり	〔ア 完了 イ 実施中 ウ 未実施〕
④ 応急の救護を要すると認められる者の救護、保護	1 必要なし	2 必要あり	〔ア 完了 イ 実施中 ウ 未実施〕
⑤ 施設及び設備の整備及び点検	1 必要なし	2 必要あり	〔ア 完了 イ 実施中 ウ 未実施〕
⑥ 犯罪の予防、交通の規制その他社会秩序の維持	1 必要なし	2 必要あり	〔ア 完了 イ 実施中 ウ 未実施〕
⑦ 食糧、生活必需品、医薬品等の確保	1 必要なし	2 必要あり	〔ア 完了 イ 実施中 ウ 未実施〕
⑧ 緊急輸送の確保	1 必要なし	2 必要あり	〔ア 完了 イ 実施中 ウ 未実施〕
⑨ 災害対策本部の設置	1 設 置	2 準 備 中	3 未 設 置
⑩ 対策要員の確保	1 完 了	2 半数以上	3 半数未満
備考			

(注) 該当する番号に○印を付すこと。

様式第 64

避難・地震防災応急対策の実施状況報告

送 信 者		受 信 者		送 受 信 時 刻			
機 関 名	氏 名	機 関 名	氏 名	月	日	時	分
				月	日	時	分

避 難 状 況	① 避 難 の 経 過	危険事態、異常事態の発生状況		
		措置事項		
	② 避 難 の 完 了	避 難 場 所 名	避難人数・ 要救護人数	救護・保護に必要な措置等
地 震 防 災 応 急 対 策	③	地震予知情報の伝達・避難勧告・指示		
	④	消防、水防その他応急措置		
	⑤	応急の救護を要すると認められる者の救護、保護		
	⑥	施設・設備の整備及び点検		
	⑦	犯罪の予防、交通の規制、その他社会秩序の維持		
	⑧	緊急輸送の確保		
	⑨	食料・医薬品等の確保、清掃・防疫の体制整備		
	⑩	その他災害の発生防止・軽減を図るための措置		
		備 考		

様式第 65

災害派遣要請者 殿

発 簡 番 号

年 月 日

豊 山 町 長

部 隊 等 の 派 遣 要 請 依 頼 書

災害を防除するため、下記のとおり自衛隊の災害派遣要請を要求します。

記

1 災害の情况及び派遣を要請する事由

災害の状況（特に災害派遣を必要とする区域の状況を明らかにする。）

派遣を要請する事由

2 派遣を希望する期間

3 派遣を希望する区域及び活動内容

(1) 区 域

(2) 活動内容（遭難者の捜索援助、道路啓開、水防、輸送、防疫等）

4 その他参考となるべき事項

その他の細部については、 において調整する。

様式第 66

災害派遣要請者 殿

発 簡 番 号  
年 月 日

豊 山 町 長

**災害派遣部隊撤収要請依頼書**

災害派遣を要請中のところ、派遣目的が達成されたことに伴い、 月 日をもって派遣部隊等を撤収されるよう要請の依頼をします。